



## 第5回キッズ班活動 班の協力する力を高める !

本校は、総合的な学習の時間に「みんなでよりよい学校生活を創る」ことを目的としたキッズ班活動を位置づけています。

今回は「協力して課題を解決する力」の育成を目的に「ドローイング・チャレンジ」を行いました。

ペットボトルと水性マーカーで作った大きなペンをチーム5人の人差し指だけで支え、息を合わせて紙に図形や絵を描いていきます。

1回目は、星型を線で描く問題。真っ直ぐな線を描こうと互いに声を掛けあいました。次は、亀の絵を描く問題。作戦タイムでどんな亀を描くのか話し合い、順序や役割分担、力の入れ具合などを工夫していました。最後に、協力できたかを振り返りシートで確認しました。



これは、青少年赤十字防災教育プログラム「まもるいのち ひろめるぼうさい」に掲載されているワークショップです。このワークショップは、CRM（クルー・リソース・マネジメント）の手法、すなわち、航空業界において開発された手法で、積極的なコミュニケーションによる情報交換を行い、利用可能なあらゆる資源を活用して、より適切な意思決定を行い、チームが協力



して、エラーの発生を少なくしようとする活動と技術を活用したものです。この活動を通して、コミュニケーション、状況確認、リーダーシップ、問題解決、役割配分の5つのスキルの向上を目指します。これは、日常生活でも非常時でも必要なスキルです。今後も、キッズ班活動を通して、多様な考えを尊重しながらよりよい学校生活を作り上げていこうとする意欲や態度を育てていきたいと思ひます。